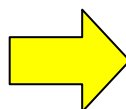


東日本大震災 宮城県放射線技師会第2支部ニュース

No1 2011.4.19

管轄医療施設における放射線技師の安否確認(4/19 現在)

仙台医療センター、公済病院宮城野分院、
仙台オープン病院、東北厚生年金病院、
赤石病院、仙台徳州会病院、坂総合病院



7施設全員無事です。
未確認施設は追ってご報告します。

坂総合病院の取り組み紹介

3/11 の東日本大震災後、坂病院では災害対策本部を立上げ、次々と搬入される患者様のトリアージが開始されました。当院でのトリアージ体制は3月11日から22日22時までの12日間に及び、黒(11)、赤(185)、黄(880)、緑(1296)処方本院(823)・クリニック(1876)合計 4446 人の対応にあたりました。そのうち救急搬入は311件でした。

放射線検査はトリアージ体制下で約600件の撮影対応をおこないました。

又、当院は全国に医療ネットワークがあるため全国から医療スタッフの支援があり4/17 現在での全支援者数は累計で1634人にのぼり、院内診療はもとより避難所支援、患者訪問行動にも多くの支援者の協力をいただいております。当院放射線室においても通勤困難な職員や被災した家族のもとへ帰らなければならない職員が数名発生し、放射線技師の支援もこれまでで延べ22名いただいております。

= 第二支部管内の各医療施設の状況報告 =

仙塩総合病院

床上1.6m程度の浸水、
画像診断機器全てが水に浸り使用出来ない状況。

公済病院宮城野分院

画像診断機器の故障等なし、
建物被害なし

東北厚生年金病院

主要建造物は隔壁の亀裂等被害受け、
補修工事に数ヶ月かかる見通し。
3.11当日は1,200人の近隣住民が病院に避難
装置は一般撮影装置ケーブル断線、ポータブル装置転倒し故障、アンギオ装置周辺機器のPC落下により故障。CT冷却装置故障。

仙台医療センター

放射線技師の被災はなかったが、職員の家屋が津波被害に遭い、車、家財の被害を受けた。
画像診断機器はMRI装置のマグネットがずれ、修理必要な状況



塩釜市内の市道に打ち上げられた漁船